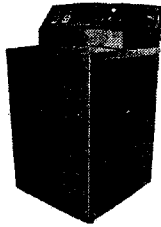


### 国内最小BDF精製装置

#### セベックが開発・販売

廃食用油のバイオディーゼル燃料(BDF)化事業を進めているセベック(東京都千代田区、03・3515・215)のBDF精製装置「EOSYS TYPE-S」



国内最小50ℓ規模の「バイオタイプS」

(イオシスタイル「エス」を開発し、販売を開始する。「EOSYS TYPE-S」)

は、従来の最小型機である100ℓタイプの2分の1である50ℓ/6時間タイプで、重量も約90kg、グラムという超小型化を実現している。時間と温度設定のみのシンプルな操作で、基本作業も投入と排出だけで済むというハンドリングの良さが特徴的だ。

また価格も185万円(税別)と低価格化を図っている。BDF装置はこれまで、事業者を主な対象としてきたが、この新機種により「環境に関心の高い個人層」もターゲットとなる。

さらに、購入から2年以内に対象機種への買い換えを行う場合は、100万円の下取り保障が付くという特典もあり、廃油回収への不安や装置の